

穂高つむじ

## AM8時の詩

さむがりの人のつける朝のストーブ  
たくさんの人をきれいにした手  
冬の鏡には  
ちいさい透明の箱から  
とり出す青とバラ色

## 祈り

遠いときから引き継いだ太陽の一片は  
生きるための日々の糧  
後悔や不本意も照らし出す世界に  
粗い一点が跳ねて躍り出る  
燃え移りやすく 絶やさぬよう 灯しておく